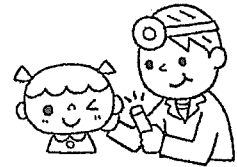


新型コロナウイルスの感染拡大防止の為に、ていねいな手洗い、マスクの着用など、みんなが頑張って取り組んだ1年でした。これからも子どもたちが笑顔で元気に過ごせるよう努力して参ります。

## 3月3日は耳の日です。

耳あかにも役割があります。耳の穴の中の皮膚は敏感なので、細菌やカビが繁殖しないように耳あかが守ってくれています。また耳あかには苦みがあるので、虫が耳に入るのを防ぎます。耳そうじのとき、綿棒などで奥までいじったり、強くこすったりすると、耳を傷つけてしまって耳のトラブルにつながります。耳そうじをするなら、お風呂上がりなどに、入り口を軽く拭き取るくらいがいいです。

## 耳の中に入って取れない！こんなときは？



### 動かない物の場合

おもちゃの部品、ボタンなど、子どもは思わぬものを耳の穴に入れてしまうことがあります。慌てて無理に取り出そうとすると、かえって耳の中を傷つける危険もあります。病院でとってもらいましょう。

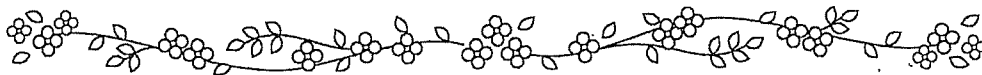
### 生きた虫などの場合

虫は暴れるので、放置すると耳の中を傷つけかねません。しかしこれも無理に取り出そうとするのは危険です。懐中電灯で照らしておびき寄せ、出てこなければサラダ油を1滴たらし、虫を窒息させてから病院へ行きましょう。

## くつ こんなのはき方していませんか？

形がくずれたり、テープやひもがゆるくなったまま履いていると、足を上手に固定できません。こういう履き方を続けていると、無理に体のバランスを取ろうとして足の形が変わってしまうこともあります。

- 正しいくつの履き方
- ①くつに足を入れて、かかとをあわせる。
  - ②くつの左右をおさえて、しっかり足と密着させる。
  - ③そのまま、テープやひもで固定する。



### サイズをチェックしましょう。

1年間で、子どもたちは大きく成長しています。洋服や肌着、くつのサイズはありますか？サイズの合わないものを身につけていると動きにくく、けがや運動嫌いの原因になります。

### 持ち物の名前をチェックしましょう。

使っているうちに色あせて、名前が読み取りにくくなっているものはありませんか？薄くなっているものは書き直しましょう。